2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名　株式会社 長府製作所　　上場取引所　東
コード番号　5946　URL https://www.chofu.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 種田 清隆
問合せ先責任者　(役職名) 取締役 (総務担当)　(氏名) 江川 芳明　TEL 083-248-2777
四半期報告書提出予定日　2020年5月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	10,614	△3.8	422	△6.0	683	△5.8	318	△40.9
2019年12月期第1四半期	11,031	△1.1	449	7.8	725	△9.1	539	△5.9

(注) 包括利益　2020年12月期第1四半期　△2,229百万円　(―%)　2019年12月期第1四半期　831百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	9.18	―
2019年12月期第1四半期	15.52	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	131,277	122,130	93.0
2019年12月期	135,354	124,916	92.3

(参考) 自己資本　2020年12月期第1四半期　122,130百万円　2019年12月期　124,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	―	16.00	―	16.00	32.00
2020年12月期	―				
2020年12月期 (予想)		16.00	―	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年 1月 1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△1.6	400	8.6	1,200	3.8	900	―	25.91
通期	45,500	0.6	2,500	6.6	4,100	5.0	2,900	57.9	83.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	35,980,500 株	2019年12月期	35,980,500 株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	1,241,038 株	2019年12月期	1,241,038 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	34,739,462 株	2019年12月期1Q	34,739,662 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続くことが期待されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により景気は足下で大幅に下押しされ、内外経済は厳しい状況にあるため、先行きは、さらに厳しい状況が続くと思われます。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、住宅着工戸数は弱含んでおり、今後も弱含みで推移して行くと見込まれます。

このような状況の中、当社グループにおきましては、スマートフォンから、屋外にいても自宅の給湯機器、空調機器を遠隔操作等できる「おうち快適アプリ」のサービスを開始させるなど、IoT技術を活用し、より便利で快適な生活の実現につながる製品の普及拡大を目指して参りました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、エコキュートが売上を牽引しておりますが、その他の給湯器の販売が減少し、全体で48億2百万円（前年同期比0.6％減）となりました。空調機器につきましては、ハウスメーカー向けの全館空調システムが好調を維持しており、輸出も売上を伸ばしておりますが、暖冬の影響で暖房機の販売が減少し、全体で42億61百万円（同3.7％減）となりました。システム機器につきましては、システムバスの販売が振るわず、全体で3億59百万円（同8.2％減）となりました。ソーラー機器・その他につきましては、エコワイターやその他関連部品の売上が減少し、全体で6億9百万円（同17.8％減）となりました。エンジニアリング部門につきましては、5億83百万円（同9.4％減）となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は106億14百万円（同3.8％減）となりました。利益面につきましては、グループを挙げてのコスト低減に取り組みましたが、売上高の減少を補うことができず、営業利益は4億22百万円（同6.0％減）、経常利益は6億83百万円（同5.8％減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損を計上したことにより3億18百万円（同40.9％減）となりました。

品目別売上高の状況

	当四半期（2020年12月期第１四半期）		
	金額（百万円）	構成比（％）	前年同四半期比（％）
給湯機器	4,802	45.2	△0.6
空調機器	4,261	40.1	△3.7
システム機器	359	3.4	△8.2
ソーラー機器・その他	609	5.8	△17.8
エンジニアリング部門	583	5.5	△9.4
合　計	10,614	100.0	△3.8

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ40億76百万円減少し、1,312億77百万円となりました。主な増減としましては、受取手形及び売掛金が25億35百万円、有価証券が16億69百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ12億91百万円減少し、91億46百万円となりました。主な増減としましては、支払手形及び買掛金が15億33百万円、繰延税金負債が5億10百万円減少し、未払金が6億91百万円増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ27億85百万円減少し、1,221億30百万円となりました。主な増減としましては、その他有価証券評価差額金が25億58百万円減少しました。その結果、自己資本比率は93.0％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回予想（2020年２月７日発表）からの変更はありません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2020年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,817	4,394
受取手形及び売掛金	9,236	6,700
有価証券	8,551	6,882
商品及び製品	4,515	4,405
仕掛品	597	604
原材料及び貯蔵品	1,483	1,335
その他	319	338
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	28,514	24,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,623	6,619
機械装置及び運搬具（純額）	2,353	2,261
土地	14,429	14,429
建設仮勘定	14	1
その他（純額）	296	264
有形固定資産合計	23,718	23,575
無形固定資産	127	174
投資その他の資産		
投資有価証券	82,072	81,385
長期貸付金	316	318
繰延税金資産	223	786
その他	381	379
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	82,994	82,870
固定資産合計	106,839	106,621
資産合計	135,354	131,277

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2019年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2020年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,887	3,353
短期借入金	60	60
未払法人税等	676	388
賞与引当金	220	687
製品補償損失引当金	118	107
未払金	776	1,468
未払費用	87	126
預り金	1,070	861
その他	425	425
流動負債合計	8,322	7,479
固定負債		
長期借入金	90	70
繰延税金負債	510	－
退職給付に係る負債	1,069	1,149
その他	445	447
固定負債合計	2,115	1,667
負債合計	10,437	9,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	114,467	114,229
自己株式	△2,607	△2,607
株主資本合計	122,427	122,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,649	91
退職給付に係る調整累計額	△160	△151
その他の包括利益累計額合計	2,488	△59
純資産合計	124,916	122,130
負債純資産合計	135,354	131,277

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2020年１月１日 至　2020年３月31日）
売上高	11,031	10,614
売上原価	8,287	7,976
売上総利益	2,743	2,637
販売費及び一般管理費	2,294	2,214
営業利益	449	422
営業外収益		
受取利息	195	184
受取配当金	46	36
不動産賃貸料	147	151
売電収入	114	113
その他	40	31
営業外収益合計	544	516
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	72	68
売上割引	59	56
為替差損	69	71
売電費用	61	56
その他	2	0
営業外費用合計	268	255
経常利益	725	683
特別利益		
固定資産売却益	34	0
その他	1	－
特別利益合計	36	0
特別損失		
固定資産処分損	0	0
投資有価証券評価損	－	170
特別損失合計	0	170
税金等調整前四半期純利益	761	512
法人税、住民税及び事業税	415	391
法人税等調整額	△193	△198
法人税等合計	222	193
四半期純利益	539	318
親会社株主に帰属する四半期純利益	539	318

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2020年１月１日 至　2020年３月31日）
四半期純利益	539	318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254	△2,558
退職給付に係る調整額	37	9
その他の包括利益合計	292	△2,548
四半期包括利益	831	△2,229
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	831	△2,229

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自 2019年１月１日 至 2019年３月31日）

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自 2020年１月１日 至 2020年３月31日）

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。